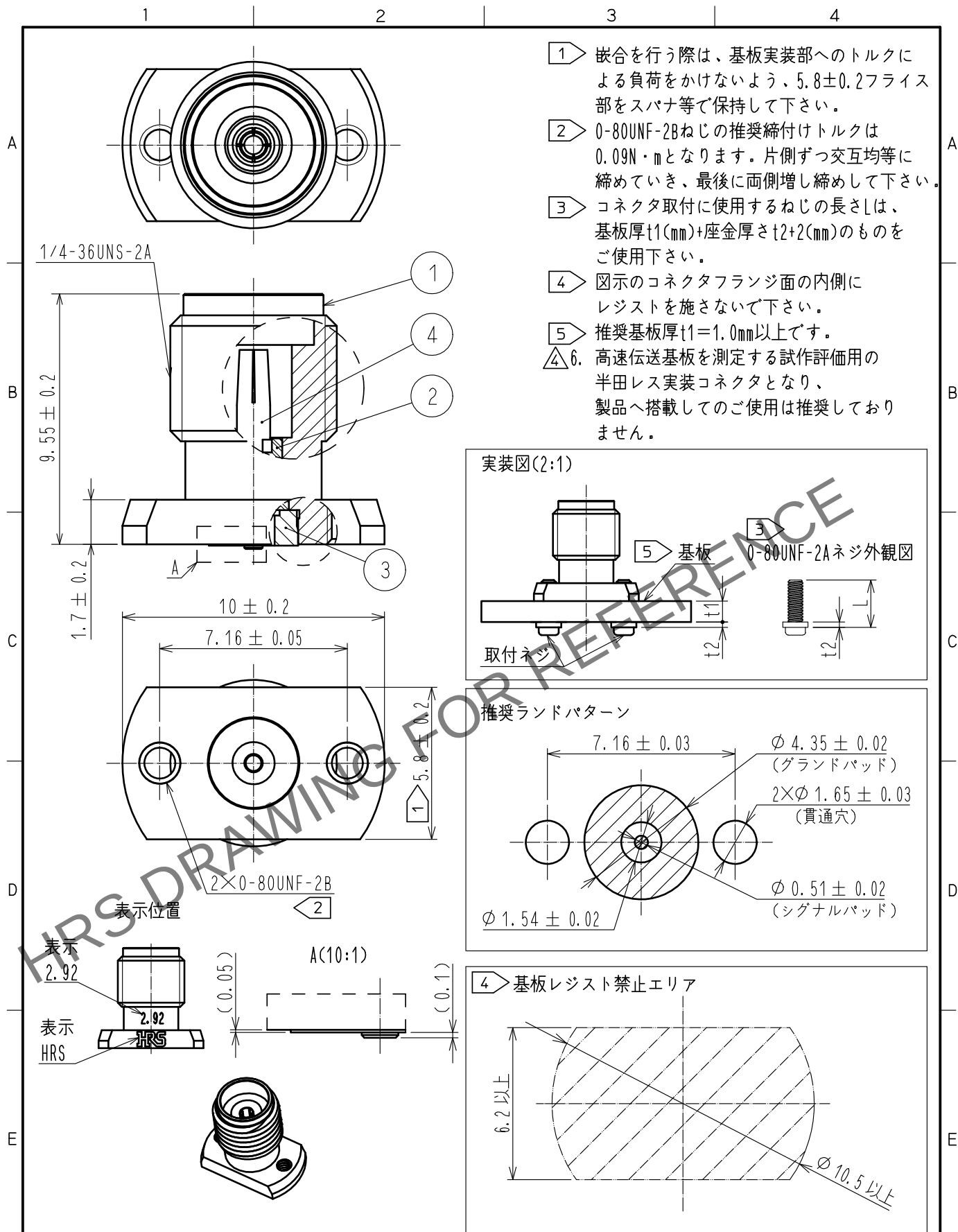
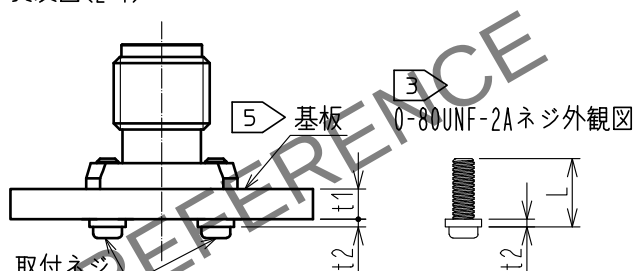


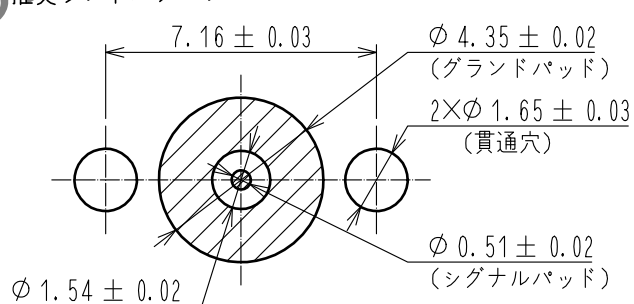


- 1 嵌合を行う際は、基板実装部へのトルクによる負荷をかけないよう、 5.8 ± 0.2 フライスをスパナ等で保持して下さい。
- 2 0-80UNF-2Bねじの推奨締め付けトルクは $0.09\text{N} \cdot \text{m}$ となります。片側ずつ交互均等に締めていき、最後に両側増し締めして下さい。
- 3 コネクタ取付に使用するねじの長さLは、基板厚t1(mm)+座金厚さt2+2(mm)のものを
ご使用下さい。
- 4 図示のコネクタフランジ面の内側にレジストを施さないで下さい。
- 5 推奨基板厚t1=1.0mm以上です。
- △6. 高速伝送基板を測定する試作評価用の半田レス実装コネクタとなり、製品へ搭載してのご使用は推奨しておりません。

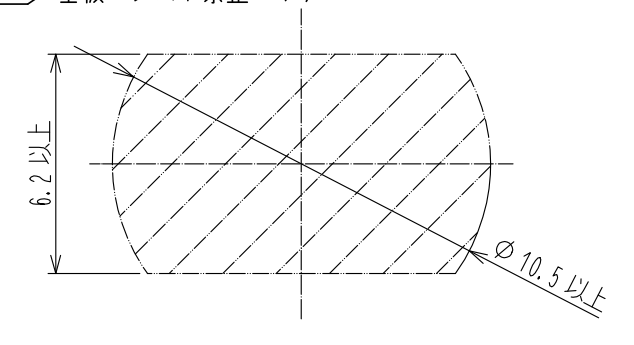
実装図(2:1)



推奨ランドパターン



4 基板レジスト禁止エリア



2	PTFE樹脂		4	ベリリウム銅	金めっき
1	ステンレス鋼	パッシベイト	3	ステンレス鋼	金めっき
部番	材 質	処 理 , 備 考	部番	材 質	処 理 , 備 考
UNITS mm		SCALE 5 : 1	訂 正 記 事	設 計	検 図
		△の数 4 1	DIS-D-00016754	YJ. HAGA	TS. KANEKO
					年月日 20230904
F	HRS HIROSE ELECTRIC CO., LTD.	承 認 : KY. SHIMIZU 20151022 検 図 : TO. KATAYAMA 20151022 設 計 : NK. OOSAWA 20151022 製 図 : NK. OOSAWA 20151022	図番 : ADC-366760-00-00 製品名 : HK-R-SR2-1 製品 コード CL0338-0003-0-00		